コンサルティング メニューご紹介

X PRO

- 1. インハウスセミナー(プライベートセミナー)
 - ▶ テキスト: 電子ファイルでご提供
 - ▶ 受講者数: 制限なし
 - ▶ 1日コース: ミニコンサルテーション付き
 - 半日コース: ディスカッション付き
- 2. GAP分析支援(ラボ)
 - 160項目のGAP分析シートを使用 (FDAの483指摘を全てカバー)
- 3. GAP分析支援(製造)
 - > 対象装置の絞り込み
 - 80項目のGAP分析シートを使用 (FDAの483指摘を全てカバー)
- 4. 模擬查察
- 5. FDA 483対応支援
- 6. FDA ウォーニングレター対応支援
- ◆ 詳細はWEBページ

http://www.xpro-asso.com/csvdiv/datainteg-pkg.html

©Xpro Associates, LLC All Rights Reserved.

305

ラボのGAP分析 キーマントレーニング(速習)

X PRO

- ◆ ラボにおけるデータインテグリティGAP分析を以下の手順でキーマンにトレーニングします。
 - 1. GAP分析シート(160設問)を事前送付: 弊社 (FDAの483指摘を全てカバー)
 - 2. 主要機器のGAPを自己分析: キーマン
 - 3. 訪問トレーニング/コンサルティング
 - ➤ GAP分析の質疑応答
 - ▶ 実機確認とディスカション
 - 是正方法の質疑応答
 - ▶ その他のご要望事項
- ◆ 前提条件
 - キーマンは弊社のデータインテグリティ標準テキストによる教育を受けていること
 - ✓ セミナー会社主催の弊社公開セミナー受講者 もしくは http://www.it-asso.com/gxp/seminar.html
 - ✓ 顧客サイトで実施する弊社プライベートセミナー受講者 http://www.xpro-asso.com/csvdiv/datainteg-pkg.html#inhouse (インハウスセミナー受講者)

©Xpro Associates, LLC All Rights Reserved.

306

コンサルティングの例

XPRO AUSCIATES

- データインテグリティ集合教育
 QCラボの対応
- - ① 主要機器の机上GAP分析
 - ♦ 160項目のチェックリストを使用 (FDAの483指摘を全てカバー)
 - ♦ 参加者:QC担当者
 - ② GAPを実地調査
 - ③ 残りの機器をQCが自主GAP分析 (ラボはデータ信頼性確保の意識が高いので、自主対応できるようになる)
 - 4 自主GAP分析結果のレビューと質疑応答
- 3. 製造機器の対応
 - 参加者:機器導入者(工務、技術、エンジなど)+製造実務者
 - ① GAP分析対応機器の絞り込み
 - ② 絞りこんだ機器に対し実地調査とGAP分析
 - ♦ 80項目のチェックリストを使用 (FDAの483指摘を全てカバー)
 - ③ GAP是正の協議
- ◆ 製造機器の特徴

 - 受宜機器の特徴

 → ラボ機器に比べると、メーカのERES対応意識が低い

 → 製造現場および機器導入部門とも、QCラボに比べるとERES対応意識が低い
 (データ信頼性確保の意識も低い)

 ・ 査察においてデータインテグリティ確認があると、説明できずパニックに陥る
 (適切に説明すればセーフになるのに、指摘されてしまう)

®Xpro Associates, LLC All Rights Reserved.